

環境サステナブル企業評価検討会の概要

1. 設置目的

わが国でも ESG 投資の残高が拡大基調にある中で、“E”についての投資判断等をどのように行うか、どのように理解すれば良いか分からないとの声を受け、平成 29 年度から「環境情報と企業価値についての検討会」を開催。同検討会では、投資家による“E”に関する自律的な実務・実践面の実力向上を支援するため、投資実務目線に立った平易な整理を目指している。平成 29 年度に中間報告をとりまとめ、今年度、最終化する予定である。

さらに、投資家による環境要素が企業価値に与える影響の理解を促進し、その理解に基づいた投資判断を普及させるとともに、企業に対し、環境要素を踏まえた経営を実施し、その状況を開示することへのインセンティブを付与するために、上述の検討会の整理も参考に、環境要素を企業経営等に戦略的に取り組んでいる企業を投資家が評価する際の判断の物差しを整理し、対象企業の評価を行う。

本年度は、試行年度と位置づけ、業種共通的な評価基準の検討及び一部業種での試行的な「環境サステナブル銘柄」の選定を通じて、評価基準の初版を確立する。

2. スケジュール

第 1 回 2019 年 1 月 10 日 10:00-12:00	<ul style="list-style-type: none"> ● 既存資料・投資家ヒアリングに基づいた評価方針・プロセス及び評価基準素案等の検討
↓	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局による評価基準素案等の作成、 ● 事務局による評価対象企業のスクリーニング
第 2 回 2019 年 2 月 12 日 10:00-12:00	<ul style="list-style-type: none"> ● 評価基準（採点項目一覧と配点表）等の確定に向けた検討
↓	<ul style="list-style-type: none"> ● 委員による評価基準素案を用いた採点
第 3 回 2019 年 3 月 8 日 9:30-11:30	<ul style="list-style-type: none"> ● 採点結果に基づく「環境サステナブル銘柄」の試行選定 ● 試行結果を踏まえた評価基準の確立及び次年度に向けた課題の検討

事業成果として、評価基準を公表

3. 2019 年度以降

年度毎に評価基準の更新を行い、評価基準を公表し、「環境サステナブル銘柄」を選定・公表していく予定。

以上